



2022.1. 27 <計2枚>

報道機関 各位

京都橘大学広報課

一緒に食べたものの話は思い出しやすい？！
“食でつながる支援の和”プロジェクトスタート！！

京都橘大学(京都市山科区、学長:日比野英子)では、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響を受け、「食」を通じて学生の心身の健康を応援する“食でつながる支援の和”プロジェクトを1月27日(木)より開始します。

この取り組みは①学生同士の交流を促進するオンライン懇親会、②新型コロナウイルス感染症の影響により自宅療養・待機が必要となった下宿学生を対象に行うもので、無印良品京都山科の協力を得て実施します。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大が急激に進み、全国各地でまん延防止等重点措置がとられるなど、未だ完全な収束は見通せない状況です。大学では卒業式シーズンを控えるとともに、在学生は春休み期間に入っており、本来であれば課外活動や学生同士の交流の機会などが活発化するところですが、対面での活動にはまだまだ制限がかかる状況です。

これまで学生たちは約2年をコロナ禍で過ごしてきており、新しい生活様式や環境の変化が激しい中で、学びを継続してきました。それぞれ、今できることや学びと活動の意義を考え工夫しながら、向き合ってきました。

オンラインでの交流や会議が定着しつつある中で、本企画は「同じものを食する」ことでよりつながりを感じたり、思い出の一助となったりすることを狙いとしています。学生たちが新しい時代の担い手として交流スタイルも生み出してもらいたいと考えています。

また、オミクロン株による感染が拡大している状況を踏まえ、自宅療養・待機となった下宿学生に対しての食支援も実施します。

大学時代をともに過ごすかけがえのない仲間との絆を育み、今しかないこの時間を楽しんでもらうことと、「食」を通じて心身の健康回復につとめ修学意欲や活力につなげてもらうことを目的に以下の2つの取り組みを実施します。

“食でつながる支援の和”プロジェクト 概要

【1】大切な出合いを育てよう！オンライン懇親会「宴セット」

オンライン懇親会用の食品セット「宴セット」を無料配送します。3種類から各自が好きなセットを選ぶことができ、自宅に届いた食事を楽しみながらオンライン上で交流します。

対象／本学の学生・大学院生

内容／主食を選べる3種から選択(A:麻婆セット、B:ユッケジャンセット、C:チリコンカンセット)



<例 A:麻婆セット、お菓子>

【2】新型コロナウイルス感染症の影響で、自宅療養・待機が必要となった下宿学生への食支援

保健所の指示により、自宅療養・待機が必要となった下宿学生を対象に、食料品セットを無料配送します。メニューは無印良品の商品から、栄養バランスを考慮し、手間をかけずに食べられることや、単身住まいの保管空間などにも配慮したものとなっています。

対象／保健所の指示により自宅療養・待機となった下宿学生

内容／3食×7日分の食事セット。宅配便にて、7日分を自宅へ届けます。

別紙

【京都橘大学と無印良品 京都山科のこれまでの取り組み】

①食支援第一弾

2020年6月に無印良品京都山科と連携し学生への食支援活動を実施しています。緊急事態宣言により活動に制限がでて経済的に影響をうける一人暮らしの学生に向け、栄養バランスを考慮したお弁当を特別価格で提供しました。「食」を通じた学生の栄養面や経済面への支援により修学意欲につなげてほしいという両者の思いが一致し実施に至りました。

②新たな学びの交流拠点「mican(ミカン)」のシンボルとして、ラーニングスペース「UICK」を設置

2021年9月オープンした新たな学びの交流拠点「mican(ミカン)」の中心部に、無印良品 京都山科と協働で創ったラーニングスペース「UICK」を設置しました。時代にあわせて学生自身の手で成長、発展していけるように「テンプラリーアーキテクチャー(仮設建築)」というコンセプトを掲げています。本学は、無印良品 京都山科(地域との協業をコンセプトに、近郊地域の食材を取り扱う専門フロアを展開)および無印良品 東京有明(「家」、「商業施設」、「オフィス」、「公共」の4分野の空間サービスを展開)とともに、新たなキャンパス空間と学生の主体的な活動づくりについて、2020年度より連携を進めてきました。どのような時代であっても、学生が、主体的に生きていける環境を整備したいという思いが合致し、「mican」の支柱である「UICK(ウイック)」の設置に至りました。

【無印良品 京都山科について】

無印良品 京都山科は、2019年11月に地域との協業をコンセプトにした店舗です。近郊地域の食材を取り扱う食の専門フロアを展開して、地元の人々と密接に連携した各種の取り組みを展開されています。本学と無印良品 京都山科は、これまでコロナ禍における学生への食生活支援の協力を行うなど連携事業を進めてきました。

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当:多田、石原 TEL.075-574-4112